

### 335 複合地区 ヘアドネーション活動の流れ

#### <ヘアドネーションとは>

主に小児がんの治療のために髪を失ってしまった子供に人毛のウィッグ（かつら）を作るために自らの髪を寄付すること。

凡そ 20 人分の髪で 1 つのウィッグができる。

#### <ライオンメンバーの役割> 具体的には↓<実務>参照

- ① ドナー・賛同美容室の開拓（美容室については賛同シール活用）
- ② 賛同美容室に対して、寄付までの流れ・書類などについての説明
- ③ ご協力者に対して、お礼状とピンの送付
- ④ キャビネット事務局で取りまとめて FWT 地区コーディネーターに報告

#### <ライオンメンバーの実務>

- 寄付受付団体→335 複合地区では以下の 2 団体

	NPO 法人ジャーダック (JHD&C)	つな髪 ((株)グローイング運営)	
URL	<a href="https://www.jhdac.org/index.html">https://www.jhdac.org/index.html</a>	<a href="http://www.organic-cotton-wig-assoc.jp/">http://www.organic-cotton-wig-assoc.jp/</a>	
取扱う 髪の長さ	31cm以上	15cm以上	*1
送付時 注意点	ドナーシートをつける	エントリーフォームを事前に送信することが望ましい 送付時にはドナーシートをつける	*2
受領(認定)証	辞退する(ライオンズクラブよりお礼状をお渡しする為)		

※寄付する長さなど、詳細については各ホームページを参照。

\*1 15cm～31cm の髪からは「髪の毛付きインナーキャップウィッグ」、31cm 以上の髪からは「フルウィッグ」「部分ウィッグ」ができる。つな髪はどちらも受け付けている。

\*2 事前エントリー、ドナーシートがなくても受け付けはしてもらえるが、あった方が望ましい。

※原則として各キャビネットから直接送る。

- ① ドナー・賛同美容室の開拓
  - 複合地区作成のチラシなどを使う
  - 美容室については賛同シールを活用

- ② 賛同美容室に対して、寄付までの流れ・書類などについての説明
  - 髪の毛の切り方などの説明（よくご存知の美容室が多いが）
  - ドナーシートの記入のお願い（フォーマットあり）
  - 回収方法を提示（ドナーが持ち帰る、美容室にキープしておいていただいたものをメンバーが回収に伺う など）
  
- ③ 髪の毛の提供者（ドナー）にお礼状とピンを送付  
（賛同美容室を使わないドナーに対してはなるべく事前にドナーシートをお渡しする）
  
- ④ キャビネット事務局に髪の毛を集める。

<キャビネット事務局に協力いただくこと>

- 「ヘアドネーション ご協力者まとめ」の作成
- 髪の毛を寄付受付団体に送る  
（『つな髪』に送る際は事前エントリーが必要）
- 髪の毛の送付と同時に、上記「ご協力者まとめ」を複合事務局にメールで送信する  
（全国複合地区の集計などに必要なため）

#### 使用する書式（フォーマット）

- \*ヘアドネーション ドナーシート（フォーマット）（Excel）
- \*ヘアドネーション ご協力者まとめ（Excel）
- \*お礼状（美容室向け）（Word）
- \*お礼カード（個人向け）（PDF）